

救急蘇生（BLSに準じる基礎編）

【目的】

急変時に対応できる知識、技術を習得する。

【目標】

1. 急変時対応が理解できる。
2. BLS(一時救命処置)を習得できる。

【プログラム】

内容

- ・オリエンテーション
- ・デモンストレーション
- ・意識の確認、応援・AED 依頼、循環の確認、胸骨圧迫、BVM による人工呼吸
- ・AED 使用方法、小児パッドの説明
- ・メガコード、回復体位
- ・まとめ

【受講生の声】

- ・講義の説明を机上で受けるのではなく、実践しながら説明を受けたことでとても分かりやすく BLS を実際に実施することができた。
- ・胸骨圧迫を絶え間なく続けることの大変さを身をもって経験することができた。命を助けるうえで、急変場面に対応することもあるので学べてよかった。
- ・周囲の協力を得ながら実施することの大切さがわかった。

